

令和 8 年（2026 年）5 月 27 日

豊中市長 様

社会福祉法人 豊中市母子寡婦福祉会
理事長 佐々木 文子

令和 7 年度豊中市立母子父子福祉センター管理状況報告書

標記について豊中市立母子父子福祉センターの管理運営に関する基本協定書第 25 条第 1 項の規定により、別紙のとおり報告します。

(1) 管理運営業務の実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

事業名		事業内容
就労支援講座	介護職員初任者研修	5/11～8/17（日）15回 定員 16人 受講者 10人 受講者合計150人 修了試験受講者数 10人 資格修了証認定者数 10人
	ビジネスパソコン基礎講座	3/2～3/30（月）5回 定員10人 受講者 4人 受講者合計 19人 表計算検定試験申込者 2人 受験者数 2人 合格者数 2人
学習支援講座	ひとり親家庭学習支援教室	4/12～3/26 毎週土曜日と第4木曜日【最終土曜日・4月第1土曜日・休館日・祝日除く】 定員：30人 年間総授業数 59回（通常49回 夏期5回 冬期5回） 年間総出席者数 中学生 309人 高校生 178人 合計 487人 ※夏期講習 8/18～8/22 計5回 出席者数 中学生24人 高校生9人 合計33人 ※冬期講習 12/25・12/26・1/5～1/7 計5回 出席者数 中学生44人 高校生15人 合計59人 生徒たちが一年を通して主体的に学習へ取り組む姿が見られた。生徒は講師に相談し、講師は経験談を伝えたり、生徒とともに情報を調べながら解決を見出していた。そして生徒は自分で考える姿勢が定着し、苦手分野にも挑戦する姿が増えた。また、ご飯提供やイベントを通じて楽しみながら交流し、教室が生徒の居場所づくりとなった。
生活支援セミナー	奨学金制度説明会	6/29（日）定員20人 参加者13人 （後日資料のみ配布者2人） 内容：日本学生支援機構や大阪府育英会、母子父子寡婦福祉資金、豊中市奨学費、国の教育ローン、社会福祉協議会の教育支援資金貸付制度についての説明 質疑応答 講師：豊中市進路選択支援事業 相談員 （社福）豊中市社会福祉協議会貸付相談員 豊中市こども未来部 子育て給付課 貸付担当者
一般支援講座	マネープラン講座	10/5（日）定員20人 参加者16人 内容：初心者でも理解しやすい資産形成について、NISAやiDeCoの基礎を学び、将来を見据えたライフプラン設計を考える機会を提供する講座を開催。質疑応答 講師：ファイナンシャルプランナー兼社会保険労務士
	健康講座	2/14（土）定員20人 参加者8人 内容：日本の睡眠事情や睡眠不足によるヒューマンエラー、良質な睡眠のポイントや入眠準備の大切さについて説明し、睡眠改善に向けて理解を深める講演を開催。質疑応答 講師：睡眠健康指導士
相談	平日 （10：00～16：00）	年間相談件数 面談79件（内男性 4件、夜間3件、オンライン0件） 電話217件（内男性 15件） 合計296件
	弁護士相談	年間相談件数 夜間41件 土曜日38件 合計79件
	専門相談	年間相談件数 夜間19件 昼間28件 合計47件

事業名		事業内容
レクリエーション	服部緑地公園であそぼう！～一緒にお弁当を食べよう～	6/1（日） 定員60人 参加者：親18人・こども17人 <u>合計35人参加</u> 集合後、参加者全員でお弁当を食べながら、和やかな雰囲気の中で交流を深めた。食事後は全員でじゃんけん列車を行い、その後は大縄跳びなどの遊びを通して、さらに親睦を深めることができた。
	母と子・父と子のバスツアー	10/19（日） 定員80人 行き先：岡田浦漁港で地引き網体験と岸和田だんじり会館 参加者：親26人・高校生2人・中学生2人・小学生19人・幼児6人 <u>合計55人参加</u> 岡田浦漁港では、参加者みんなで力を合わせて地引き網を引き、大阪湾の豊かな海の恵みに触れた。コバンザメやタコ、タイ、ヒラメなど、網にかかった魚を水槽に移して、こどもも大人も目を輝かせながら触れ合った。漁師めしとBBQの温かい昼食を楽しみ、ビンゴ大会では自分たちで獲った魚を景品とし、当たった方は漁師さんに捌き方を教わった。午後は岸和田だんじり会館を訪れ、まつりの余韻が残る街の文化に触れ貴重な体験となった。ひとり親家庭同士の交流も深まり、笑顔あふれる一日となった。
	センター夏まつり	8/3（日）参加者：概ね160人 開催場所：母子父子福祉センター・地域共生センター西館ロビー コロナ禍を経て6年ぶりの開催であり、新しく建て替わったセンターでの実施となった。会議室にはフードコーナーとえーぜっとのパン販売、休憩スペースを設け、フランクフルト、水餃子、ドリンク、冷菓を提供した。相談室では豊中あぐりの野菜販売と冷感スポットを設置し、廊下では「センターパネル展」を実施した。共生センター西館1階ロビーでは、わなげ、魚釣り、消しゴムすくい、ゲームコーナー、七色によるバルーンアート、リユースコーナーを展開した。ひとり親家庭の親子や寡婦、地域の方々が参加し、楽しく交流を深める機会となった。
	親子で楽しいアフタヌーンクリスマス会	12/7（日）定員60人 親 21人・こども 28人 <u>合計 49人参加</u> 開催場所：地域共生センター西館3階 パフォーマーによる参加型のショーでは、こどもたちが挙手してステージに上がってお手伝いをしたり、大きなトランプを使った手品やジャグリングに歓声が上がった。最後には机が宙に浮かぶ驚きのマジックで会場中が笑顔に包まれた。その後はキャンディレイ作りの工作やビンゴ大会で盛り上がり、景品選びにも楽しさが広がった。さらにサンタクロースが登場し、プレゼントを受け取ったり写真を撮ったりと楽しい時間を共有。ひとり親家庭同士の交流も深まり、心温まる会となった。
親子交流	親子交流支援事業	離婚した父母が自分たちだけで別居親とこどもとの交流を行うことが難しい場合、こどもの健やかな成長のために親子交流の支援を実施した。 事前面接件数 <u>合計1件</u> 親子交流支援実施 29件（5組） <u>合計94人</u>
憩いの場	憩いの場交流事業	4/7～3/27 毎週月曜日、金曜日（第1・第3金曜日・祝日を除く） 13時～17時 ひとり親家庭の親とこども、寡婦などを対象として、フリードリンクを用意し、交流や学習スペース、キッズスペースなどを提供。 七タイイベント、卓球大会、ハロウィンなどと野菜販売会や茶話会を同時開催するなどした。 年間開催数 59回 <u>合計88人参加</u>
貸室	会議室	年間合計 78件/1,368人
研修	母子相談員研修	相談員3人 年5回受講
	人権研修	常勤職員3人 年2回受講
安全管理	消防訓練講習会	消防訓練年2回実施 非常時通報装置使用方法の講習会年1回実施

※指定管理者に求められるサービス水準

	確保すべきサービス水準	7年度実績
①、事業利用者延人数	1,000人	1,175人
②、相談件数	150人	422人

(2) センターの利用状況

ひとり親家庭の悩み一般・離婚前相談・法律相談・専門相談

令和7年度

		面接	電話	(内 男性)		合計
				面接	電話	
一般相談	就労	1	2	0	0	3
	生活	7	7	0	0	14
	健康	0	0	0	0	0
	離婚前	50	131	3	7	181
	こども	15	54	1	6	69
	その他	6	23	0	2	29
	小計	79	217	4	15	296
		296		19		
弁護士相談	弁護士	夜間		夜間		夜間
		41		1		41
		土曜		土曜		土曜
		38		0		38
	小計	79		1		79
専門	専門	夜間		夜間		夜間
		19		0		19
		昼間		昼間		昼間
		28		0		28
	小計	47		0		47
合計		205	217	5	15	422
		422		20		

(3) 管理運営業務に係る経費の収支状況

勘定科目		予算額	決算額	摘要	
収入項目	事業費収入	16,947,000	16,847,000	指定管理委託料	16,847,000
		366,600	441,062	介護職員初任者研修参加費収入	50,000
				ビジネスパソコン基礎講座参加費収入	8,000
				緑地公園であそぼう参加費収入	8,800
				夏まつりチケット売り上げ	62,800
				バスツアー参加費収入	274,500
				クリスマス会参加費収入	24,000
				受取利息配当金収入	12,962
	収入合計	17,313,600	17,288,062		17,288,062
支出項目	人件費	8,897,500	9,517,610	職員俸給（休日・時間外・母子会相談員含む）	7,242,343
				通勤手当	322,869
				法定福利	1,397,478
				非常勤職員賃金（土・祝日）	554,920
	報償費	1,291,000	1,018,105	法律相談弁護士	924,000
				奨学金制度説明会講座謝礼金	5,000
				クリスマス会パフォーマー	33,105
				講座における保育士	6,000
				イベントスタッフ	50,000
	賃借料	300,000	50,000	給与会計システムリース料ほか	50,000
	需用費	1,733,000	1,723,527	事務消耗品	44,068
				事業消耗品（学習支援ごはん提供）	66,785
				事業消耗品（憩いの場関連）	7,970
				事業消耗品（親子交流関連）	2,420
				事業消耗品（その他）	21,128
				行事費（夏まつり/クリスマス会/バスツアーのバス賃借代・入場料等）	959,873
				電気・ガス・水道代	0
				印刷製本費	78,990
				銀行振込手数料	11,880
				行事等保険料	7,300
				研修・イベント交通費	7,170
				施設維持管理修繕代	0
				事務所電話代・郵便代	515,943
				人権研修・母子相談研修	0
	委託費	5,091,500	4,978,820	学習支援教室委託料	2,746,700
				介護職員初任者研修講師委託料	110,000
				ビジネスパソコン基礎講座講師委託料	161,150
				専門相談員	396,000
				親子交流事前面接実施支援	924,000
				一般講座委託料	52,250
				ホームページ制作委託費	477,400
				講座用パソコンメンテナンス料	111,320
	支出合計	17,313,000	17,288,062		17,288,062
当期経常活動資金収支差額			0		
前期末支払資金残高			0		
当期末支払資金残高			0		

(4) 安全管理対策の状況

①消防訓練の実施：年 2 回

- ・1月29日（木）消防避難訓練 1 階～屋上（地域共生センター職員、社会福祉協議会、中央障害者相談支援センター、更生保護サポートセンター、母子父子福祉センターによる合同消防避難訓練）

火災発生を想定し、避難口の位置や避難経路を改めて確認するとともに、非常警報設備の発信機や館内放送設備の操作方法について説明を受け、実際に操作してみた。また消火器の設置場所を確認し、水消火器を用いた初期消火の手順を体験することで、職員一人ひとりの安全管理に対する意識向上を図った。

- ・2月5日（木）DVD 視聴

「職場で取り組む防火管理」～あなたの職場は大丈夫ですか？～

監修：東京理科大学 総合研究機構火災科学研究センター長 菅原進一教授

②事業における損害賠償保険：豊中市の市民総合保険で対応

令和7年度の事業において事故やけがによる保険対応はなし。

(5) 自主事業実施状況及び収支状況

①自主事業の実施状況

※センター使用（減免）

※	No.	事業名	日時	参加人数
※	1	ペン習字	第1・第3金曜日	222人
※	2	あみもの	第1・第3火曜日	77人
※	3	茶話会	4/9（水）	12人
※	4	クッキング	6/11（水）	13人
※	5	健康体操	7/9（水）	12人
※	6	人権研修	9/10（水）	12人
		ランチ・ハイキング	10/9（木）	31人
※	7	健康体操	11/12（水）	12人
※	8	クリスマス会	12/10（水）	9人
※	9	クラフト	2/18（水）	7人
※	10	クッキング	3/11（水）	11人
合計				418人

②経費の収支状況

※センター使用（減免）

収入	ペン習字講座に係る教本印刷費	2,760 円
	編み物講座に係る教本印刷費	2,500 円
	合計	5,260 円
支出	ペン習字講座に係る教本印刷費	102,760 円
	編み物講座に係る教本印刷費	102,500 円
	その他茶話会等の事業費用	96,340 円
	合計	301,600 円

(6) その他豊中市が必要と認める事項

豊中市母子寡婦福祉会に関するもの

① 会議 ※センター使用（減免）

役員会（定例）→年間 9 回

理事会→年間 5 回

評議員会→年間 3 回

監査→年間 2 回

② 豊中市受託事業

・ひとり親家庭等日常生活支援事業

利用状況：9 件

③ 豊中市養育費確保のための弁護士費用補助金事業

利用状況：3 件

事前相談：4 件

以上